

提供日 2010/2/10
 タイトル 旧ソ連抑留中死亡者の御遺骨を遺族に伝達
 担当 静岡県厚生部長寿政策局 援護恩給室
 連絡先 TEL 054-221-2318



旧ソ連抑留中死亡者の御遺骨を遺族に伝達

厚生労働省実施の遺骨収集事業により送還された遺骨が、DNA鑑定により身元が確認され、浜松市在住の遺族に伝達されます。

(概要)

- 1 戦没者氏名 本籍 静岡県浜名郡雄踏町(現 浜松市)
 水野 優(みずのまさる)氏
 旧ソ連抑留中死亡者で、所属部隊は歩兵第253連隊、
 階級は陸軍伍長。
- 2 受領者 浜松市西区在住の御遺族(三男)
- 3 日時・場所 2月18日(木)午後1時30分、浜松市西区の御遺族宅にて。
 取材される場合は、事前に援護恩給室(054-221-2318)まで御連絡ください。
- 4 伝達の方法 16日に、県職員が厚生労働省に出向き受領し、18日に、御遺族宅にて静岡県厚生部長寿政策局援護恩給室長から伝達する。
- 5 特定に至った経緯
 - (1) 埋葬地に係る関係資料概要
 ロシア連邦チタ州(現ザバイカル地方)第52收容所第7支部埋葬地については、旧ソ連政府より提供された「抑留中死亡者名簿」に205名が登載されており、埋葬図も提供されている。
 - (2) 収集状況
 平成20年8月21日から9月9日までの間、政府派遣の遺骨収集団は、当該埋葬地に埋葬されていた202柱の御遺骨を収集した。なお、収集の結果は埋葬図どおりに埋葬されていなかったが、御遺骨は1列で北向きに埋葬されており、埋葬地は乾燥した砂地であり、御遺骨の保存状態は非常に良かった。
 - (3) DNA鑑定の結果
 上記(1)、(2)により、当該埋葬地から収集した御遺骨のうち、DNA鑑定用の検体を採取できた193柱とDNA鑑定を希望される御遺族との間で鑑定を実施したところ、平成20年8月30日に収集された御遺骨1柱から静岡県内在住の御遺族と親族関係が存在するとの結果が得られた。